



Rotary International District 2800
2018~2019
TAKAHATA ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT



インスピレーションになろう

会長 吉田 弘二 幹事 黒澤 嘉徳

<http://takahata-rc.net>

例会 毎週木曜日 12:30~13:30 旅館 エビスヤ

事務局 山形県高畠町大字高畠 911-2/2F tel 0238-52-5440・fax 0238-52-5444

本日の例会 [2451th] 2018.10.4

ガバナー公式訪問

前回の例会 [2450th] 2018.9.27

ゲストスピーチ 山形 E 旅

代表取締役 金田 史生氏

- ・ 点鐘12時30分 吉田 弘二 会長
- ・ 県民歌 最上川
- ・ ロータリーソング 奉仕の理想
- ・ ソングリーダー 若林智次君
- ・ S A A 金子良弘君

会長あいさつ

吉田 弘二 会長

皆さん今日は。先週は移動例会でいも煮会でした。親睦活動委員会と味来屋さんには大変お世話になりました。又、多くの会員に参加して頂き、食べて、飲んで多いに語り合い最後に「手に手つないで」の大合唱と多いに盛り上げて頂きました事本当にうれしく思います。ありがとうございました。早いもので9月の最終例会になりました。10月から第2クオーターに入り行事が目白押しになっております。10月4日には、上林ガバナーの公式訪問が、6日には太陽の家祭りチャリティバザー、それから岩手県大船渡で行われる野球の東北大会。そして、第2800地区大会が酒田を会場に開催されます。何かと忙しい時期ですが、よろしくお願いします。

それでは、本日のお客様をご紹介申し上げます。山形E旅 代表取締役 金田史生様です。ご多忙のところ又、遠路お越し頂き誠にありがとうございます。後ほどスピーチをよろしくお願ひいたします。

さて、ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」第3弾会場監督(SAA)についてです。例会やその他の会合で、会場を設営監督し、秩序正しく和やかな雰囲気で会が進行するように務める責

任者が会場監督(SAA)です。それだけに、会合の前後も含めて、気品に満ちたスムーズな運営を心がけてはなりません。具体的には、座席は足りているか、食事はいきわたっているか、資料は全て配られたか、会場内の備品は片付いているかなどの確認などにも気を配るべきでしょう。また、各委員会とも協力しながら、来客や会員を笑顔で親しく迎え入れることも大切な仕事です。SAAが例会の司会進行を兼務しているクラブもありますが、あくまで本来の役目は会場の見張りと現場監督です。SAAに徹すべき司会者が、時候の挨拶や最近の話題を口にするなどして、会長スピーチの時間や内容に支障をきたすようではいけません。必要最小限の口数に徹し、威厳と沈着冷静を心がけるくらいでよいでしょう。それからSAAの三文字が分からなかつたのですが "Sergeant At Arms" の略称で、直訳すれば「武器を携帯した軍曹」となります。実際には「王室、法廷、議会などの守衛官という意味だそうです。例会を秩序正しく、そして楽しく適切に進行するために無くてはならない役職です。なぜ会場監督がSAAなのか分かっていただけたでしょうか。

スマイルBOX

・ RC野球東北大会があります。参加人員が少なく、キャンセルは止めて下さい。

山村 義美君

・ 北海道の地震を克服して庄司君が無事帰還しました。

吉田 弘二君

・ 三男が跡を継いでくれることと成り10月から当事務所に勤務します。

小平 和広君

・ 本日のゲストには大変お世話になってます。地震の際には迅速な判断と行動が大事だと身を持って感じさせられました。

庄司 薫君



山形 E 旅
代表取締役 金田 史生 氏

1.自己紹介、所属クラブ紹介

◆現在51歳。山形市内で旅行業「山形E旅」を経営。当社は実弟と創業し現在17年目。主な仕事は経営・営業の他に添乗業務も多い。大型2種免許も取得しているのでバスの運転もしている点が業界内では珍しい存在。ほかに経理業務(当社は月800仕訳ほど、決算書まで作成可)◆強烈な晴れ男。添乗業務で97%は雨が降らず台風も避け行く。趣味は「矢沢永吉」年1回のライブ参戦が楽しみ。◆山形市内に妻ひとり娘3人、犬一匹と暮らす。◆山形イブニングRC所属、入会歴14年目(H17/6/6)2015-2016年度幹事、今年度は社会奉仕委員会小委員長。◆YERCは2000年6月30日発足、会員数30名、平均年齢56歳。来年9月7日(土)に20周年記念事業が行われる。

2.当社の仕事

◆第2種旅行業。行政機関の許可が必要。国家資格(総合旅行業務取扱管理者試験合格率は15%以下)も必須。最も厳しいのが、業界独特の“決まり”「旅行業登録更新」。5年に一度、純資産額が基準を下回ってしまうと業務停止となる。◆基本「○○代理業」なので儲けは薄いのが実情。業務上、航空業界(JAL, ANA)や鉄道業界(JR東日本)と契約しますが、数百万単位で保証金が必要。(因みにJAL, ANAは400万円、JR東日本は1000万円)。◆急速に普及の進んだインターネットの影響を良くも悪くも最も受けた業界。そのため、将来なくなるであろう業界の筆頭と云われる。◆業界は高齢化が顕著。ひとり・夫婦で事業を営んでいる“個人商店型”経営が大多数。当社のように社員を複数人雇用しているのは県内60社ある地元業者で1/3程度。◆楽しい仕事だが、天変地異、天候に大きく左右されるのが難点。◆添乗員は別名「旅程管理者」旅程を管理する仕事。問題が起きた時こそ添乗員の能力が問われる。

3.当社の特徴

◆何と言っても(高畠RCさんにも今年4月にご利用いただきました)「プレミアムバス」◆東北では初の試み。◆他社との差別化。「移動」を目的のひとつに。「高くても納得してもらえるサービス」の提供。◆キャッチフレーズは「ゆとりの旅、安心の旅」◆構想は2012年。運行開始2015年1月◆2014年中古のバスを約3000万円で購入(改造するには2012年以前のものでない)因みに新車購入価格は約5000万円)◆内装(シート全替え、トイレ設置)と外装(全塗装)に約1500万円◆暗中模索、糸余曲折、四苦八苦の日々。実際言われたこと、聞いた事「こんなバス、売れるわけない。誰も乗らない。」「放っておけばE旅は、そのうち自滅する。」◆1年後、徐々に受注が増え初年度稼働日数84日◆1年半後(2016年6月)運航委託業者から突然の契約解除宣言!(本事業はバス事業者でない当社では運行できず、バス会社の協力が不可欠である)◆2016年9月、代わりに引き受けてくれる業者が現れず、泣く泣く運行停止(県内17社にあたったが全社×。同じ返答に裏で業界の圧力を感じた。)「潰せ!何處も引

《委員会報告》

奉仕プロジェクト委員会 加藤由香里 委員長

・ 「太陽の家」バザー品の協力願います。高価なものでなくて構いません。自宅に眠っているもので良いのでお願い致します。

次回の例会 [2452 th] 2018.10.12~13

東北地区RC親善野球大会



き受けなければE旅は潰れる」(県外業者×。バス事業には配車権があり、山形への配車は県内の業者に限られるため)◆2017年7月、約10か月の月日を掛け、経営者仲間の紹介で宮城県の業者に山形営業所を設立してもらう事で合意し、ようやく再運行に漕ぎ着けた。再運行後1年間の稼働日数は123日◆2018年8月、宮城県の業者に契約解除を申し出、快諾。9月6日で契約解除(この業者は社長だけが前向きだったが側近始め全員が反対していたため諸問題が噴出、これ以上ビジネスパートナーとして続けるのは不可能と判断した)◆同時進行で、山形の同業者がバス事業を立ち上げたのに伴い業務委託を依頼。同業であり以前からの友好関係があったことから快諾を得た◆2018年9月25日、プレミアムバス事業安定化に向けて3度目の正直なるか?

4.不撓不屈

◆諦めが悪い?この数年間で、正直「もうダメか」と思ったことが何度もある。1度目は「東日本大震災」。2度目は3年前に「社員全員が一斉退職」したとき。3度目は「プレミアムバスが運行停止」に追い込まれ、引受先が見つからなかったとき。4度目は「旅行業登録更新」。

◆なぜ諦めなかったのか?1度目。初めて作成したばかりの「指針書」があつた。この指針書があれば何とかなるかもしれない。2度目。運行したばかりの「プレミアムバス」があつた。このバスさえあれば何とかなるかもと。3度目。3年前に新しく入社してくれた「仲間」が愛おしかった。何も知らず最も苦しい時に入社して苦しさだけを感じたまま終わらせるのは忍びなかった。皆のために何とかしなければと。今年の誕生日には嬉しいメッセージ付きのプレゼントをいただいた。泣きそうになった。4度目。恥を忍んでとにかくいろんな人に相談した。そのうちのひとりの税理士の先生の言葉「打つ手は無限だよ。」結果、"捨てる神あれば拾う神あり"的なことが起き、ギリギリ継続できた。

◆自身、大好きな沖縄の言葉で「まくとうそーけー、なんくるないさー」があります。意味は“挫けずに正しい道を歩めば、いつかいい日が来る”。今、やっと、長く暗いトンネルの向こうに明るさが見えてきたのを実感しています。

24席のみを配置。しかもソファのように寛げる豪華なリラックスシートを設置した【プレミアムなバス】を作りました!そのおかげで、1シートの専有空間がなんと104cmと、通常75cm~85cmに対して、かなり広々と寛げる空間となり、前の席の背を倒しても圧迫感はありません。どうぞゆったりとご乗車頂き、快適な旅をお楽しみ下さい。

《幹事報告》

黒澤 嘉徳 幹事

・ 10/4日はガバナー公式訪問です。多くのご出席お願い致します。12:10~の例会です。バッヂをお忘れなきようお願い致します。
・ 和田小学校よりロータリー文庫への礼状を頂きました。
・ 10月のロータリーレート：1ドル = 112円

《出席報告》

会員数 48名 出席者数 21名 出席率 43.75 %
前回修正 出席者数 48名 出席率 100.0 %